

PCSAアクションレポート（新遊技法研究会）

平成28年4月版

| 4月 第50回PCSA新遊技法研究会・第30回景品検討チーム | |
|------------------------------------|--|
| 開催日時 | 平成28年4月22日（金） 午後2時45分から3時45分 |
| 開催場所 | PCSA会議室 |
| 出席者 | 委員長 |
| | 森 治彦 株式会社ダイナム |
| | 景品検討チーム委員 |
| | 國澤 良幸 株式会社大商 |
| | 山本 聡 三本コーヒー株式会社 |
| | 石黒 勝 三本コーヒー株式会社 |
| | 中村 克彦 ゼニス株式会社 |
| | 岡本 健 株式会社東和商事 |
| | アドバイザー |
| | 金本 朝樹 代表理事 株式会社アメニティーズ |
| | 佐藤 公平 副代表理事 株式会社ダイナム |
| | 大石 明德 副代表理事 株式会社ニラク |
| | 加藤 英則 副代表理事 夢コーポレーション株式会社 |
| | 齊藤 周平 副代表理事 株式会社ジョイナス |
| | 合田 康広 理事 株式会社合田観光商事 |
| | 吉田 一雄（山田 孝志 理事 代理） 株式会社TRY & TRUST |
| | 城山 朝春（城山 稔央 理事 代理） ミカド観光株式会社 |
| | 中島 基之 専務理事 |
| | 宮村 伸輔 監事 JCMシステムズ株式会社 |
| | 牛島 憲明 アドバイザー 牛島憲明事務所 |
| 藤田 宏 アドバイザー 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 | |
| 討議事項 | 1. 検定機と性能が異なる性能の遊技機への対応について |
| | 当件について、事務局から「ホール4団体事務局打ち合わせ」の報告がされた。 |
| | 〈ホール4団体事務局打ち合わせ〉 |
| | 日時：平成28年3月29日 午後3時～5時 |
| | 場所：PCSA会議室 |
| | 参加者： 一般社団法人日本遊技関連事業協会 事務局長 山本 健二 様 |
| | 一般社団法人余暇環境整備推進協議会 事務局長 田中 弘 様 |
| | 一般社団法人日本遊技産業経営者同友会 事務局長 古屋 孝章 様 |
| | 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会 片山 健太郎 |
| | 概要： |
| | 「検定機と性能が異なる可能性のある遊技機の対応について」ならびに「遊技機の流通における設置確認と部品交換の点検確認について」、3月25日開催の新遊技法研究会、3月26日開催の法律問題研究部会での意見をまとめ、森委員長兼リーダーによる内容確認後、4団体の事務局連絡会で3事務局長に投げかけ、意見を交換した。 |
| | 内容：I <検定機と性能が異なる可能性のある遊技機の対応について> |
| | <全体>、<撤去回収>、<代替機> |
| | II <遊技機の流通における設置確認と部品交換の点検確認について> |
| | <遊技機について>、<メーカー側の確認作業、警察検査について> |
| | <スムーズな導入ができるのか>、<費用について> |
| | この報告を踏まえ、今後の4団体の集まりを更に効果的具体的なものとするべく意見が交わされた。現状の様々な問題点を検討し、まず撤去回収の障害となる「新基準に合致する代替機の開発推進」にフォーカスして検討して欲しいという意見などが出された。 |
| 次回開催 | 平成28年6月17日（金） |
| | 午後3時～4時 |
| | PCSA会議室 |